

議会だより

発行：山県市議会

編集：議会報編集委員会

やまがた



72号

2021年5月1日発行

- 第1回臨時会・第1回定例会 P 2 ~ 4
- 常任委員会報告 P 4 ~ 6
- 一般質問 P 7 ~ 10
- 特別委員会中間報告 P 11
- 議会活動日誌・第2回(6月)定例会予定 P 12



▲リニューアルしたハリヨ公園

令和3年
第1回定例会2月26日～3月19日
(22日間)令和3年
第1回臨時会

1月29日



今回の議案 40件

【人事案件】 2件
 【条例案件】 20件
 【予算案件】 11件
 【その他案件】 6件
 【議員提出議案】 1件

今回の議案 1件

【予算案件】 1件

令和3年 第1回臨時会

【予算案件】

議第1号	令和2年度山県市一般会計補正予算(第8号)	可決(全会一致)
------	-----------------------	----------

令和3年 第1回定例会

【人事案件】

議第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任(全会一致)
議第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任(全会一致)

【条例案件】

議第4号	山県市行政組織条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第5号	山県市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第6号	山県市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第7号	山県市国民健康保険税条例及び山県市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第8号	山県市国民健康保険基金条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第9号	山県市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第10号	山県市歴史民俗資料館の設置に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第11号	山県市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第12号	山県市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決(賛成多数)
議第13号	山県市感染症の患者等の人権の擁護に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第14号	山県市保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決(賛成多数)
議第15号	山県市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第16号	山県市障害者施策推進協議会条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第17号	山県市介護保険条例の一部を改正する条例について	可決(全会一致)
議第18号	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決(全会一致)

議第19号	山県市食育推進会議条例を廃止する条例について	可決(全会一致)
議第20号	山県市バスターミナルの設置及び管理に関する条例について	可決(全会一致)
議第21号	山県市準用河川流水占用料等徴収条例について	可決(全会一致)
議第22号	山県市クラフトビレッジ住宅条例を廃止する条例について	可決(全会一致)
議第23号	公共施設の位置の錯誤に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決(全会一致)

【予算案件】

議第24号	令和2年度山県市一般会計補正予算(第9号)	可決(全会一致)
議第25号	令和2年度山県市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
議第26号	令和3年度山県市一般会計予算	可決(賛成多数)
議第27号	令和3年度山県市国民健康保険特別会計予算	可決(全会一致)
議第28号	令和3年度山県市介護保険特別会計予算	可決(全会一致)
議第29号	令和3年度山県市後期高齢者医療特別会計予算	可決(全会一致)
議第30号	令和3年度山県市簡易水道事業特別会計予算	可決(全会一致)
議第31号	令和3年度山県市農業集落排水事業特別会計予算	可決(全会一致)
議第32号	令和3年度山県市公共下水道事業特別会計予算	可決(全会一致)
議第33号	令和3年度山県市高富財産区特別会計予算	可決(全会一致)
議第34号	令和3年度山県市水道事業会計予算	可決(全会一致)

【その他案件】

議第35号	市有財産の無償譲渡及び無償貸付について(高富保育園)	可決(賛成多数)
議第36号	市有財産の無償譲渡及び無償貸付について(富岡保育園)	可決(賛成多数)
議第37号	権利の放棄について	可決(全会一致)
議第38号	柿野辺地総合整備計画の変更について	可決(全会一致)
議第39号	第8期山県市高齢者福祉計画の策定について	可決(全会一致)
議第40号	第4次山県市障がい者計画の策定について	可決(全会一致)

【議員提出議案】

発議第1号	山県市議会会議規則の一部を改正する規則について	可決(全会一致)
-------	-------------------------	----------

賛否が分かれた議案

議案番号	議決結果	田中辰典	奥田真也	寺町祥江	加藤裕章	古川雅一	加藤義信	郷明夫	操知子	福井一徳	山崎通	吉田茂広	石神真	武藤孝成
議第12号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	—
議第14号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	—
議第26号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	—
議第35号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	—
議第36号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	—

※○は賛成、●は反対。なお、議長は採決には加わらない。



採決にあたっての主な討論

議第14号

山県市保育所の設置及び管理に関する
条例の一部を改正する条例

議第35号

市有財産の無償譲渡及び無償貸付(高富保育園)
市有財産の無償譲渡及び無償貸付(富岡保育園)

議第36号

賛成討論

この3件の議案は、高富
保育園・富岡保育園を令和
5年4月から民営化するた
め上程された。

保育の多様な選択肢を増
やし、未来を担う子どもた
ちや保護者にとって、より
良い保育の提供を期待する
が、対象となった2園の在
園児、保護者など関係者へ
の実質的な説明は、議案の
可決後にスタートとなる。
2法人による民営化が、
市全体の魅力ある保育を築
く、新たなステージとなる
よう力を尽くす覚悟をもつ
て賛成。

反対討論

「子どもの将来のために」
と「保育の民営化」を掲げた
が、なぜ公立だと保育の水
準が維持できないのか、明
確ではない。公立保育園の
運営で正規職員の人員確保
や、専門性の高い保育士を
確保するための施策を行う
ことで、保育の質の維持に
つながる。

一度民営化をすれば二
度と引き返すことはできな
い。よって本市の保育園
民営化を進める関係条例
には反対。

議第26号

令和3年度山県市一般会計予算

反対討論

経済や社会のデジタル化の進展は、人々に快適で便利
な暮らしをもたらす。一方、あらゆる個人情報や企
業が掌握し、国民が常時監視・誘導されるという超監視
社会を招く恐れがある。

行政手続きのオンライン化、マイナンバーカードの普
及などを市も推進しようとしている。いま日本に求めら
れているのは、個人情報とプライバシーを厳格に保護し
ながら、先端技術を国民生活のためにどう生かすかの議
論であり、このような立場から反対。

付託された議案を審議

総務産業建設委員会

主な質疑

条例案件

【議第20号】 山県市バスターミナルの設置及び
管理に関する条例

【第15条のただし書きに
ある「市の責任による損害」
とは、どのようなことを想
定しているか。

【施設の不備による事故
やけがを想定している。
その場合の損害は市が負
うため、保険に加入する
ことになっている。

予算案件

【議第26号】 令和3年度山県市一般会計予算

【市広報発行経費が大幅
に減額した理由は。

【A】 広報紙の印刷業務は2
年分の契約のため、令和2
年度に契約した金額で令和
3年度も引き続き契約す
る。ページごとの単価契約
額が入札により見込み額よ
り安くなったため、減額と
なった。



▲広報やまがた



【Q】 企業立地支援の補償補填
及び賠償金2億3510万
円の対象場所は。

【A】 武士ヶ洞へのアクセス
道路用地を確保するため
の、工場2軒分の移転補償
である。

【Q】 農地中間管理事業
283万6千円が前年比
60%弱減額となった理由
は。

【A】 農地中間管理機構の集
積協力金について、令和2
年度は伊自良地域の利用集
積が多く進んだため、令和
3年度は58・76%の減少と
なった。

【Q】 LINEを活用した申
請・情報発信の事業の内容
は。

【A】 LINEや市公式ホー
ムページを入り口として、
道路破損報告などを、オン
ライン上で行えるようにす
る予定であるが、今後は市
民のニーズにより内容を拡
張する方針である。また、
山県市公式アカウント(申
請中)をお友達登録した人
は、市からの各種お知らせ
を受け取ることができるよう
になる。

【Q】 空家利活用促進補助金
対象者である新婚世帯の
年数と子育て世帯の年齢
の定義は。

【A】 新婚世帯とは入籍後2
年以内、子育て世帯とは、
子が18歳になる年の3月
31日までと要綱で定める
予定である。



Q 香里会館管理費が減額となった理由とその内訳は。

A 指定管理料は変わっていないが、管理費について令和2年度は施設の修繕工事があり、令和3年度はな

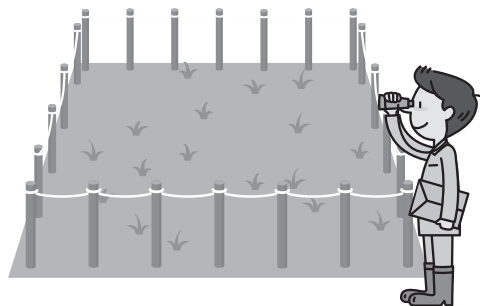


▲香里会館

Q 地籍調査18万1千円と予算額が少なく、調査も進んでいないが、一定額を確保して調査を進めるべきでは。

A 近隣所有者の承諾が得られないため、今までの調査が完結していない地区を令和2年度に見直した。周辺土地所有者全体の承諾書が必要であるため、一軒一軒承諾を取り

その後、県の農林事務所、都市政策課の検査を受け、法務局へ提出する手続きを行い、令和3年度も重点的に行う。



Q 河川の除草委託料が増加している理由は。

A 県の河川改修事業により、三田又川、旧鳥羽川から高富中央公民館までの1万3千㎡ほど除草面積が増えたためである。

Q 各種公園施設工事420万円で、不足している遊具や危険な遊具の修繕費用は足りるのか。

A 予算的には不足しているが、できる範囲で修繕できるものは修繕し、最悪の場合、使用禁止・撤去の措置ができるよう予算要求をしている。



Q 消防団運営費の被服費376万2千円の内容と内訳は。

A 消防団員の活動服には国の基準があるが、本市は古い活動服を使用している。また、令和4年度の岐阜県消防操法大会の開催地ということもあり、新基準の活動服を導入する。基本団員約360人分を2年間でそろえる予定で、令和3年度は180人分を計上した。



▲令和3年消防団入団式

厚生文教委員会

主な質疑

条例案件

【議第9号】

山県市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例

【議第11号】

山県市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

Q 冷暖房費の1時間当たりの金額設定の根拠及び減免規定は。

A 実際に稼働した場合の積算と近隣の同等施設の使用料を比較し、中学校は2200円、総合体育館は6600円と決定した。スポーツ少年団等の利用などは減免規定を設ける。



▲山県市総合体育館

採決の結果、付託された議第4号、議第5号、議第20号、議第21号、議第23号、議第24号、議第26号、議第33号及び議第38号の議案については、全会一致で原案どおり可決すべきと決定した。



条例案件

【議第14号】 山県市保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

その他案件

【議第35号】 市有財産の無償譲渡及び無償貸付（高富保育園）

【議第36号】 市有財産の無償譲渡及び無償貸付（富岡保育園）

Q 民営化後の高富保育園・富岡保育園の入園の対象者は。

A 地域を特定することなく、就労などの優先順位をもとに、保護者の希望を最大限に尊重する。その他の市立保育園についても同様である。

Q 障がいのある子ども、配慮を要する子どもが不利益を被ることはないか。

A 障がいの程度にもよるが、現状の市立保育園で受け入れられているような子どもは、当然2園とも民営化後も受け入れるよう調整していく。1法人は看護師を設置予定であり、実務的には市よりも高い技術の保育サービスも期待している。

予算案件

【議第24号】 令和2年度山県市一般会計補正予算

Q クリーンセンター管理委託料が減額した理由は。

A ごみの量はほぼ計画どおりであったが、燃料費は量と単価の精算を行い、今回は減額となった。

【議第26号】 令和3年度山県市一般会計予算

Q 市税の減少要因は。

A 市民税は、コロナ禍による国民総生産及び国民総所得の低下に伴い、個人・法人分ともに減少となった。なお、法人分については事業税率を引き下げる法律改正と重なったことから大きく減少したと考えられる。

また、固定資産税は、令和3年度が評価替えの基準年度となり、家屋に対する3年分の減価やコロナ禍で収益に影響を受けた事業者への特例措置により、事業用家屋及び償却資産に対する税の減免が大きな要因である。

Q マイナンバーカードの普及の計画は。

A 国が、令和4年度末までにほぼ全ての人が所持するように進めており、市でも交付円滑化計画を立てて進めるよう指示があった。現在約7千人が申請済みで、残り約2万人を2年間で交付すると、月約800件の交付が必要になるが、実態としては月400件、年間4800件の交付を見込んでいる。



Q 骨粗鬆症検診の令和3年度の自己負担金と啓発方法は。

A 40歳から70歳までの女性で5年に1度が検診の対象となり、自己負担金は500円である。全世帯に送付している案内に検診の一覧表を入れており、さらに対象者には、クーポンはがきを送付している。



【議第27号】 令和3年度山県市国民健康保険特別会計予算

Q 保険給付費と事業費納付金が減額した理由は。

A 保険給付費の減少は本市の人口減少を鑑みた独自の推計見込みである。

事業費納付金は、県が全体の給付費を推計し、人口按分等することにより市の負担分が決まるが、令和3年度は令和元年度の剰余金の活用により、全体の納付金が減少した。

採決の結果、議第12号、議第14号、議第26号、議第35号、議第36号は賛成多数で、議第6号から議第11号、議第13号、議第15号から議第19号、議第22号から議第25号、議第27号から議第32号、議第34号、議第37号、議第39号及び議第40号については、全会一致で原案どおり可決すべきこと決定した。

一般質問

令和3年
第1回定例会

8人の議員が登場し、市政を問う

Q A



田中 辰典 議員

Q コロナ禍における公民館活動の取り組みは

A 安全・安心して活動できる体制・環境、適切な対策を講じる

Q 今年度は、コロナ禍において、サークル活動や講座の休止期間があり、残念ながら公民館活動が非常に少なくなっている。このままでは、サークルの存続、サークル数の減少、また新規サークルが生まれてこないことが懸念されるのではないかと考えるが、今までのコロナ禍の状況を鑑みて、今後の公民館活動の取り組みは。

A 今年度はコロナ禍ながら、講座やサークル活動は回数を減らして実施することができた。今後も、検温や手指消毒、3密の回避などの感染症対策を徹底して、市民にとって安全で安心して活動できる体制を整えるとともに広報していく。

Q 新しい生活様式の中で、このコロナ禍を機に、今後、あらゆる場面でデジタル化が進むと考えるが、公民館活動の取り組みはどのようなか。

A 今後、スマートフォンなどの活用やオンライン化など、デジタル化が急速に進み、公民館活動でもICTの活用も必要となってくると考える。しかし、公民館活動の参加者は、高齢者が多いことから、デジタル格差への対応も必要となり、シニア対象のスマホ講座の開催やLINEなどのインターネット環境の整備等も考え、新たな活動も模索しながら、子どもから高齢者まで一層利用できるような適切な対策を講じていく。



奥田 真也 議員

Q-1 河川の安心安全と環境保全の活動支援は

A 飛び込み禁止看板設置とまち美化パートナー制度を活用

Q-2 投票済証明書の改善を

A 投票率向上に向け他市の事例も参考に検討

Q-3 選挙公営の制度見直しは

A 条例が廃止された経緯を踏まえ、議会での議論を



Q-1 河川に関する安心安全についての考えは。

A 県のホームページでは、河川利用は自己責任が原則で水難事故や、野生動物による受傷事故等のリスクについて注意喚起を行っている。川遊びなどで市道の橋から河川に飛び込む行為は非常に危険であることから、市は道路管理者としても悲惨な事故を防ぐ一つの対策として、注意喚起の看板設置は必要と考える。

Q-1 河川の環境保全の活動支援についての考えは。

A 身近な公共空間である道路、公園、河川等の公共施設の美化、清掃を行う市民などのボランティア活動を支援する「まち美化パートナー制度」を活用していただきたい。

Q-2 投票済証明書の改善についての考えは。

A 投票済証明書には法的な根拠はなく、発行するか否かは市区町村の選挙管理委員会の判断に委ねられている。近年、他市では、市のPRを兼ねたものなど、工夫を凝らした証明書が配布されている。投票率がどの程度向上するか分析が難しいが、一つのアイデアとして他市の例も参考に検討していく。

Q-3 選挙公営の制度見直しについての考えは。

A 人口減少や超高齢化社会の到来など、地方を取り巻く諸課題が複雑多様化する中、多くの地方議会では「なり手不足」の問題を抱えており、より多くの人が立候補しやすい環境を整えることは有意義と考える。

しかし、本市では、議員提案で選挙公営に関する条例が廃止された経緯もあるため、まずは議会において議論を深めていただきたい。





石神 真 議員

Q 山県市のグッズを

A 本市が保有するキャラクター認知度の向上に努める

【Q】令和3年度一般会計予算では、観光誘客にも力を入れ、同じような観光資源を持つ自治体と連携して市のPRをしていくとのことであるが、ナッチョルくんのぬいぐるみや山県さくらのネクタイなどを作成し、新たにできるバスターミナルをはじめ、てんこもり、ふれあいバザール、他市の道の駅等で販売してはどうか。また、市長自らトップセールスし、山県市をPRしてはどうか。

【A】本市は、観光親善大使の「ナッチョルくん」と名山めぐり事業の「山県さくら」をイメージキャラクターとして、市のPRに活用してきた。このキャラクターデザインは、市の内外を問わず、事業者が商品等に無償で利用できる、今までにもポロシャツ、布マスク、キーホルダーなどに活用し、市の内外で販売した実績がある。



▲事業者が作成した商品の一例

つなげるためには、キャラクターそのものの知名度や人気を今以上に高める必要がある。令和3年度に名山めぐり事業の記念品を作製する予定であり、山県市のPRに有効なオリジナルグッズを製作し、ナッチョルくんや山県さくらの認知度を高めていく。

事業者には、ナッチョルくんや山県さくらを用いた新商品の開発をぜひともお願いしたい。その時には私(市長)自ら市のPRを行いたい。

Q-1 タブレットパソコンの活用方針は

A 一人1台のタブレットパソコンは文具の一つ

Q-2 「麒麟がくる」に関わる取り組みの検証と今後は

A 経験を生かし継続して取り組む



加藤 裕章 議員

【Q-1】タブレットパソコンの今後の活用方針は。また、ICT支援員など外部人材を活用してはどうか。

【A】これまでどおり、授業は教科書を主たる教材として実験や調査など体験的に学ぶことを重視していくが、タブレットパソコンを文具として日常的に利用していく。

また、タブレットパソコン導入時の初期設定等は外部に委託したが、今後外部人材のサポートが必要となれば、その体制を整えなければいけないと考えている。

【Q-2】大河ドラマ「麒麟がくる」に関わる取り組みの検証と、今後どのように生かしていくか。

【A】「麒麟がくる」の放映により、コロナ禍にあっても、1年間で桔梗塚を3万6千人、大桑城跡の古城山を1万8千人が訪れ、1千万円程度の土産品の売り上げがあった。また、本市の歴史冊子を全小中学生へ配付し、歴史ガイドなどをあらゆる機会に配布するなど貴

重な史実を中心に広報した。令和2年度からは価値ある山県の歴史資産を未来永劫引き継いでいくために、大桑城跡の地形測量や発掘調査を始めた。今後はこの経験を生かし、リピーター増加を目指して観光振興に継続して取り組み、また、先人たちの歴史を知り、市民の郷土愛や誇りに結ぶよう、関係機関や岐阜市とも連携し岐阜城の発掘調査とも比較しながら、メディア等にも情報提供し広報していく。

【Q-2】市全体でもってなしができるよう官民連携して観光ビジョンを策定してはどうか。

【A】現在、コロナ禍での観光振興施策として、名山めぐり事業の拡充やデジタル化時代に合った本市のPR強化事業を行う中で、事業者間や団体間の協力態勢を構築する段階にある。事業を行う過程で気運が盛り上がり、新たな本市の観光ビジョンが策定できるよう官民連携で取り組む。



郷 明夫 議員

Q 山林保全で適正な管理を

A 将来の林業担い手確保の取り組みを推進

- Q 平成30年7月豪雨では、円原川沿いで大規模な倒木が発生し、令和2年7月豪雨では、円原木戸場で大規模山林崩壊が発生した。市道は復旧したが、倒木、山林崩壊箇所は未着手状態である。以下の点について考えは。
1. 円原の伏流水、円原浄水場付近の早期の倒木処理。
 2. 山林崩壊箇所の復旧工事着工。
 3. 県の「清流の国森林環境税」と国の「森林環境譲与税」を活用した公共施設での木製品導入で市産木材を利用。
 4. 美山地域での公有林化、森林全域における里山林整備の推進。
 5. 台風による円原地内での倒木処理は、現在行っている葛原地内施業後に実施する予定である。
 2. 県に確認したところ、3月に入札があり、令和3年度早々に治山工事に着手する予定と伺っている。
 3. 公共施設で木製品の導入や木質化工事により、市産木材の利用促進と施設利用者に木の良さを味わっていただきたい。
 - 令和2年度は市内の児童福祉施設3カ所で木製品の導入と木質化工事を行った。子どもたちの木材・森林への興味関心と愛着を培い、将来における林業担い手の確保につなげたい。
 4. 美山の葛原見舞地内と北武芸椿地内に約860ha存在している「岐阜県水源地域保全条例」の規定による水源地域に指定された森林の公有林化は、現在特に荒廃して市が管理を行う必要がある状態と言いがたく、今のところは考えていない。
 5. 里山林整備は、市民の協力と同意が必要不可欠な事業で、地域のニーズに基づき「里山林整備」と「生活保全林整備」のそれぞれのタイプを見極め、積極的に推進したい。

Q-1 新型コロナウイルス・ワクチン接種について

A ワクチンが配分されたら速やかに接種を開始する

Q-2 3歳児健診における視覚検査は

A 大切な視覚情報を周知し、屈折検査方法を検討



加藤 義信 議員

Q-1 高齢者向けワクチン接種希望調査の結果は。

A 回答のうち79・2%（6895人）が接種する、18・3%（1418人）が接種を検討中と答え、多くの人が接種を希望している。

Q-1 限られたワクチンの供給の中で、高齢者接種優先順位は。

A 療養型医療施設の長期入院患者や高齢者施設入所者等を優先する。

Q-1 個別接種や移動困難者に対する接種体制は。

A ワクチンが多く配分されるようになれば、市内の医療機関での個別接種も開始する。

移動困難者には、家族が送迎できる土日の集団接種や、医療機関での個別接種をお願いする。

Q-1 非接種者に対する差別や誹謗中傷対策は。

A ワクチン接種したかどうかにより、誹謗中傷されることはないように広報やホームページで周知する。

Q-2 子どもの目の機能は6歳までにほぼ完成し、屈折異常や斜視が見逃され、治療が遅れた場合は十分な視力が得られなくなる。早期発見の大切な機会となる健診時の視覚検査の更なる啓発と周知の方法は。

A 3歳児健診を行う幼児期は、視力が発達していく大切な時期であり、屈折異常等が目に見えず影響等を分かりやすく保護者に説明し、広く啓発していく。また、家庭での検査が視覚異常の発見に大切な機会であることを踏まえ、家庭での視力検査の方法を分かりやすく説明していく。

Q-2 発見率が高い、屈折検査機器を用いた検診の導入の考えは。

A 屈折検査機器が一定の有用性があることは承知しているが、暗所確保と人員体制、機器確保の課題がある。県がこれを3年間研究してきた評価を本年度に公表する予定であり、それを踏まえ、無料受診券による眼科での個別受診も含めて、今後の方針を決めていく。





寺町 祥江 議員

Q-1 多様な力が活きる山県市役所に

A 事務の不断の見直しと育児休業の取得を促進

Q-2 コロナ禍の学校教育と今後は

A 「ONE山県構想」

Q-3 保育園の民営化導入後を見据えた保育の長期ビジョンは

A 自然体験型保育や民間保育等多様な選択肢の提供

A 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため「絶対安全」を優先した対応により、多くの教育活動が中止や変更となった。その中で、児童生徒が自ら発想し新しい方法で実施した活動

Q-2 3カ月間の休校を経験した異例の1年間。その総括と「山県教育ビジョン2020」の今後の取り組みは。

育兒と仕事両立できるように、育兒休業等の積極的な活用、働きかけや、意欲ある女性職員が希望を実現できるよう、他自治体等への派遣を積極的に行うなど、キャリア形成に向けた支援の充実を図る。

A 超過勤務の縮減に向けて、ノー残業デーを継続し、効果が上がらない事業の廃止、ICTの活用等により、事務の不断の見直しを進め、管理職には事務分掌の随時見直しを推奨する。女性管理職の登用に力をつけて、男女ともに育兒と仕事両立できるように、育兒休業等の積極的な活用、働きかけや、意欲ある女性職員が希望を実現できるよう、他自治体等への派遣を積極的に行うなど、キャリア形成に向けた支援の充実を図る。

Q-1 超過勤務の縮減と女性管理職の登用など、男女共同参画を進める上での課題に対する具体的な取り組みは。

A 恵まれた自然財産を活用した自然体験型保育の推進、社会全体での連携を目指す民営化など、多様な保育の選択肢を提供していく。そして、魅力的な保育ビジョンを市内外に発信し、人口定住・移住や少子化対策へもつなげていきたい。

Q-3 揺るがない山県市ならではの保育要素の明確化やビジョンの提示を。

A 保護者等の暮らしを大切にした姿勢の下、一律的な保育の在り方に固執することなく、各保育園の独自性や創意工夫等も生かしながら、園児の最善の利益を最優先とした保育環境の確保を目指す。

Q-3 今後、市がめざす保育の在り方は。

が生まれ、児童生徒の主体性や課題解決力を伸ばすことができた。次年度は「ONE山県構想」として山県市部活動の実施、ラウンドテーブル教室の設置、異年齢学習など、令和3年度を新たなスタートと捉え、あわせて一つ一つ丁寧に実施する。

Q-1 急傾斜地危険区域の災害対策は

A 受益者の自治会要望を計画として事業要望している

Q-2 国道256号高富バイパス「道路事業」について

A 方針が決まるまで地元住民への説明会等を開催する



福井 一徳 議員

要と考える、今後事業実施に向け積極的に要望活動を行っていく。

A 県に対しての要望は、予算確保に向け、毎年要望書提出時に県と協議を行っている。県も現地確認を行い、優先順位を考慮し、急傾斜地崩壊危険区域の実施箇所を決定しているため、要望のとおりに採択される訳ではない。

Q-1 国や県との定期協議など約400カ所の危険区域の予算確保等の具体的な取り組みは。

A 優先的に実施する計画は策定していないが、急傾斜地崩壊危険区域を計画区域と位置づけている。優先的に整備する区域の考え方は、受益者からの自治会要望を、市が優先的に整備する計画とし、県に漏れることなく要望している。

Q-1 急傾斜地の危険区域に対する市の修繕計画はどのようなものになっているか。

しかし、要望活動は重要とされており、今後も事業実施に向け積極的に要望活動を行っていく。

A 各区間で数回説明会等を開催し、全ての方針が決定後、全体の説明会を開催する予定であると県からは聞いている。

Q-2 今後の住民説明会の実施予定は。

A ①高架構造への検討、③現伊佐美交差点の改良については、3月23日に桜尾・大桑地区事業計画説明会を実施予定である。

Q-2 住民説明会の懸念事項である①水害対策の盛り土から高架構造への検討、②西深瀬の信号2カ所設置の要望、③現伊佐美交差点を改良して活用する要望について、項目ごとの県の検討状況及び市との協議状況は。

特別委員会中間報告



議会改革特別委員会

本特別委員会は、昨年度に検証を行った議会基本条例の精査と、効率的で迅速な議会運営、議会の活性化、危機管理体制の強化など、さらなる議会改革により市民に信頼され機能する議会となるため、その一つの手段として議会におけるICT技術の活用を調査・研究項目とし、これまで7回の委員会を開催し協議を行ってきました。

できました。

議会基本条例の精査については、精査する条項について検討し、①議会基本条例第15条における議決事項とすべき市の重要な計画の確認、選定②第5条、第7条における議員間の自由闊達な討議方法について協議してきました。

ICT技術活用については、タブレット端末の導入等について協議し、令和2年10月16日には、昨年9月より議会タブレット端末を導入している瑞穂市議会事務局で先進地視察研修を行いました。

また、協議の迅速化のため、本特別委員会の委員を「議会基本条例の精査に係る分科会」と「ICT技術活用に係る分科会」の2つの分科会に分け、それぞれ協議を行い、特別委員会で分科会の協議結果を報告し、その報告を基本として協議を行うというスタイルで進め

また、令和3年2月24日に市議会議員全員で行ったペーパーレス会議システムデモ体験の内容の協議や、振り返り及び



▲全議員によるペーパーレス会議システムデモ体験の様子

意見交換を行いました。今後は、透明性の高い市政を推進し、市政に民意を反映させるため、議決事項の見直しと自由闊達な討議について検討、協議を行い、また、立案機能の一層の強化を図るため、タブレット端末の早期の導入に向けて今後も引き続き調査・研究を深めていきます。

(文責 吉田 茂広)

新型コロナウイルス

感染症対策特別委員会

昨年4月に本市でも最初の新型コロナウイルスの感染者が確認され、いつ感染が拡大してもおかしくない状況にあり、自粛要請等で市民生活と地域経済に深刻な影響がもたらされました。

本特別委員会は、市民の生命及び健康を保護し、市民生活及び地域経済への影響が最小となるよう情報の収集と調査研究を行うため、これまで9回の委員会を開催しました。

まずは、本市のコロナ対策の現状等を知り、調査研究項目を協議していく中で、本特別委員会の研究テーマを「新型コロナウイルスとの共存」とし、コロナ・ハラスメント対策について協議してきました。

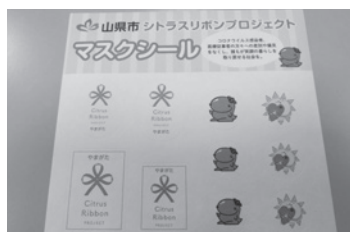
市独自のハラスメント対策に取り組むよう、本特別委員会の提言・要望書を作成し、令和2年10

月26日に、議長から市長へ1回目の要望書を提出、その後、同年12月定例会で「山県市感染症の患者等の人権の擁護に関する条例」が提案され、全会一致で可決されました。(要望内容は議会だより「やまがた」第71号に掲載)

さらに、委員から思いやりがあり暮らしやすい社会づくりを目指すシトラスリボンプロジェクトについての提案がありました。コロナ禍でも「ただいま」「おかえり」と言いあえる、このプロジェクトへの賛同と推進を、本特別委員会の提言として、令和3年1月7日に議長から市長へ2回目の要望書を提出しました。日本でもワクチン接種が始まり、明るい兆しが見えてきたと思う反面、気の緩みや慣れからくる再拡大や第4波の懸念など、また予断を許すことが

できない状況にあります。ウィズコロナ、アフターコロナも見据えた対策も含め、引き続き調査研究を進めていきます。

(文責 古川 雅二)



▲シトラスリボンプロジェクト賛同により作成したステッカー



▲シトラスリボンステッカー記者発表の様子



議会活動日誌

1月

- 5日(火) 議会報編集委員会
- 12日(火) 議員協議会
- 15日(金) 議会報編集委員会
- 27日(水) 議会運営委員会
議員協議会
- 29日(金) 第1回臨時会

岐阜県市議会議長会 役員会・
選考委員会(オンライン会議)に
出席(2/5)



▲役員会の様子(画面中央 正副議長)



▲選考委員会の様子(議長)

2月

- 5日(金) 第285回
岐阜県市議会議長会議
(書面会議)
- 9日(火) 議会改革特別委員会
- 10日(水) 岐北衛生施設利用組合
議会定例会
- 13日(土) 体験農園「みとか」
竣工式
- 14日(日) 体験農園「みとか」
オープン記念式典
- 22日(月) 議会運営委員会
- 24日(水) 全員協議会
ペーパーレス会議
システム デモ体験
- 26日(金) 第1回定例会本会議
(開会)



▲体験農園「みとか」オープン記念式典

3月

- 2日(火) 議会運営委員会
新型コロナウイルス
感染症対策特別委員会
- 3日(水) 議会改革特別委員会
- 8日(月) 本会議(質疑)
議会報編集委員会
- 10日(水) 総務産業建設委員会
- 11日(木) 厚生文教委員会
- 15日(月) 本会議(一般質問)
- 19日(金) 本会議(委員長報告・
質疑・討論・採決・閉会)
議員協議会
- 24日(水) 市立保育園民間移管前
協定締結式
- 28日(日) 小規模保育施設
「ねっこ園」内覧会
- 29日(月) 第1回岐阜地域児童
発達支援センター組合
議会定例会
- 30日(火) 議会報編集委員会

テレビ放映のお知らせ

令和3年第2回(6月)定例会 本会議の「提案説明」と
「一般質問」をチャンネル長良川で放送します。

- 7月2日(金) 12時~CCN12
- 7月4日(日) 17時~CCN12(サブチャンネル)



ホームページ



市ホームページ(山県市議会)に
アクセスできます。

山県市議会

検索

<https://www.city.yamagata.gifu.jp/site/gikai/>

編集後記

令和3年第1回定例会において提出さ
れた議案はすべて可決され、閉会致し
ました。

また、ふれあいセンターと岐北厚生病
院には、新型コロナウイルスワクチン保
管用のディープフリーザーが配備され、
いよいよ新型コロナウイルスのワクチン
接種が始まります。一刻も早い終息を
願います。

引き続きコロナウイルス感染予防対策
と健康管理に努めてまいります。

いかにせむ 山の青葉に なるまに
遠ざかりゆく 花の姿を

(文責 田中 辰典)

編集委員

- 【委員長】古川 雅一
- 【副委員長】加藤 義信
- 【委員】奥田 裕章
田中 辰典



令和3年第2回(6月) 議会定例会予定

6月 7日(月)	本会議(提案説明)
6月14日(月)	本会議(質疑)
6月16日(水)	総務産業建設委員会
6月17日(木)	厚生文教委員会
6月21日(月)	本会議(一般質問)
6月22日(火)	本会議(一般質問)
6月24日(木)	本会議(委員長報告・ 討論・採決)

※会議は、原則午前10時より開会します。
※傍聴を希望する場合は、傍聴受付にて傍聴券を
お受け取りいただき、ご入場ください。
※日程を変更することもありますので、事前に
議会事務局(22-6840)までお問い合わせください。